

2023年9月20日
※2024年3月26日一部更新
公益財団法人日本陸上競技連盟

パリ 2024 オリンピック競技大会 競歩種目日本代表選手選考要項

1. 編成方針

オリンピック競技大会は、スポーツ界及び日本陸上界にとって歴史を画する大会であり、陸上競技に携わる人々、そして国民の期待を背に、個人やチームが最大限の力を発揮することが重要である。

日本陸上競技連盟では、本大会を2024年度最重要国際競技会と位置づけ、メダル獲得及び入賞を目指す競技者を一人でも多く派遣できるよう選手団を編成する。

2. 開催地

パリ（フランス）

3. 開催期間

2024年8月1日（木）～8月11日（日）

4. 対象種目

男女20km競歩

男女混合競歩リレー

5. 主なスケジュール

2022年

12月31日 競歩種目 参加資格有効期間開始

2024年

4月下旬 第1次日本代表内定選手発表

6月30日 競歩種目 参加資格有効期間終了

7月上旬 第2次日本代表選手発表

男女20km競歩のワールドランキング※含めた選考

※ 本要項において「確定日ワールドランキング」及び「基準ワールドランキング」は、各々以下の意味を有するものとする。

・確定日ワールドランキング…WAから常時公表されているワールドランキングの内
モナコ時間2024年7月2日24時現在のもの

URL：<https://worldathletics.org/world-rankings/>

・基準ワールドランキング…各種目の参加資格の基準となるワールドランキングであり、通常のワールドランキングと対象となる期間が異なり、2024年7月2日に確定す

る予定である。

URL : <https://worldathletics.org/stats-zone/road-to/7153115?eventId=10229508>

6. 選考競技会

(1) 男子 20km 競歩 女子 20km 競歩

- ・第 107 回日本陸上競技選手権大会・20km 競歩 (2024/神戸)
- ・第 48 回全日本競歩能美大会 (2024/能美)

(2) 男女混合競歩リレー ※2024 年 3 月 26 日更新

- ・選考要項が公表された 2023 年 9 月 20 日～第 48 回全日本競歩能美大会 (2024/能美) までに開催された男女 20 km 競歩
- ・アンタルヤ 2024 世界競歩チーム選手権における男女混合競歩リレー

7. 資格記録

ワールドアスレティックス (以下「WA」という。) が定める、参加資格有効期間、参加標準記録および本連盟が定める派遣設定記録は下記の通り。

競歩種目 参加資格有効期間 2022 年 12 月 31 日～2024 年 6 月 30 日

(1) 参加標準記録

男子 : 1 時間 20 分 10 秒 女子 : 1 時間 29 分 20 秒

(2) 派遣設定記録

男子 : 1 時間 19 分 30 秒 女子 : 1 時間 28 分 30 秒

※派遣設定記録の有効期間は、参加資格記録の有効期間に準じる。

8. 選考基準

(1) 男女 20 km 競歩

編成方針に基づき、WA が定める本大会の参加資格を満たした競技者の中から日本代表選手を選考する。内定条件と選考条件を下記のとおり定める。下記の数字の若い順に優先する。また、派遣人数枠及び代表選手は、派遣団体である日本オリンピック委員会 (JOC) により決定されるものであり、本連盟により選考されても、最終的に代表選手に選出されない場合がありうる。この場合においては、種目間での比較を行う場合は、基準ワールドランキングにおける順位から該当種目の基準ワールドランキングにおけるターゲットナンバーの順位を差し引いた数が小さい者を優先として選考する。

【内定条件】

- 1) ブダペスト 2023 世界陸上競技選手権大会 20km 競歩において 3 位入賞以内の成績を収めた日本人最上位の競技者で、参加資格有効期間開始日から全選考競技会終了時点までに、ワールドランキング対象競技会において参加標準記録を満たした競技者。
- 2) 第 107 回日本陸上競技選手権大会・20km 競歩 (2024/神戸) (以下、「日本選手

権」という。)において、最上位者、かつ、当該競技会において派遣設定記録を満たした競技者。

【選考条件】

- 3) 日本選手権 3 位以内の成績を収めた競技者で、参加資格有効期間開始日から全選考競技会終了時点までにワールドランキング対象競技会において派遣設定記録を満たした競技者。日本選手権の順位で優先順位を決める。
- 4) 第 48 回全日本競歩能美大会 (2024/能美) (以下、「全日本競歩」という。)において、3 位以内の成績を収めた競技者で、参加資格有効期間開始日から全選考競技会終了時点までにワールドランキング対象競技会において派遣設定記録を満たした競技者。全日本競歩の順位で優先順位を決める。
- 5) 日本選手権において 3 位以内の成績を収めた競技者で、参加資格有効期間開始日から全選考競技会終了時点までにワールドランキング対象競技会において参加標準記録を満たした競技者。日本選手権の順位で優先順位を決める。
- 6) 全日本競歩において 3 位以内の成績を収めた競技者で、参加資格有効期間開始日から全選考競技会終了時点までにワールドランキング対象競技会において参加標準記録を満たした競技者。全日本競歩の順位で優先順位を決める。
- 7) 基準ワールドランキングにより参加資格を得た競技者で、各選考競技会において 3 位以内の成績を収めた競技者。ただし、下記の項目 (数字の若い順に優先) により優先順位を定める。
 - ① 日本選手権の順位
 - ② 基準ワールドランキングの順位
 - ③ 確定日ワールドランキングのポイント
- 8) WA による全種目の未使用出場枠の再配分後に参加資格が認められた競技者。ただし、基準ワールドランキングにおけるそれぞれの種目のターゲットナンバーの次の順位から 10 位以内にランクしている競技者に適用し、下記の項目 (数字の若い順に優先) により優先順位を定める。
 - ① 基準ワールドランキングにおけるターゲットナンバーの次の順位からの順位
 - ② 確定日ワールドランキングのポイント

(2) 男女混合競歩リレー ※2024 年 3 月 26 日更新

20km 競歩の成績、および、アンタルヤ 2024 世界競歩チーム選手権における男女混合競歩リレーにおいて以下を総合的に勘案し、本大会で活躍が期待できると評価された競技者。

- ・選考競技会における記録・レース展開。ただし、アンタルヤ 2024 世界競歩チーム選手権の男女混合競歩リレーについては、個人の各区間記録・2 区間の合計記録の双方を考慮するものとし、記録の評価に際しては、同一チームの他競技者による歩型違反の影響を考慮する。

9. 選考方法

- (1) 選考基準(1) 1) 2)による選考は、即時内定とし、専務理事が承認することにより決定する。
 - (2) 選考基準(1) 3)～6)による選考は、全選考競技会終了後、編成方針及び選考基準に則り、強化委員会が原案を作成し、選考委員会の議を経て、専務理事が承認することにより決定する。
 - (3) 選考基準(1) 7)による選考は、WA から本大会の出場有資格者が発表された後、編成方針及び選考基準に則り、強化委員会が原案を作成し、専務理事が承認することにより決定する。
 - (4) WA による全種目の未使用出場枠の再配分後による追加(選考基準(1) 8)、2024年7月7日以降予定)：選考基準(1) 1)～7)により代表選手として決定した者がWA の定める各種目の出場可能人数を満たさなかった場合、WA から追加による参加資格が認められた競技者について、強化委員会が原案を作成し、専務理事が承認することにより決定する。
 - (5) 選考基準(2)による選考は、男女20km 競歩の選考競技会およびアンタルヤ2024世界競歩チーム選手権終了後、編成方針及び選考基準に則り、強化委員会が原案を作成し、選考委員会の議を経て、専務理事が承認することにより決定する。 ※2024年3月26日更新
- ※前記(1)～(5)にかかわらず、選考後に辞退等により選考を取り消すべき状況が発生した場合には、その時点において適用すべき決定手続により、必要な選考(既に決定した選考の取り消しも含む)を行うものとする。

10. 補足

- (1) 代表選手の正式決定は、派遣団体である公益財団法人日本オリンピック委員会により決定される。よって、派遣人数枠に限りがある場合、本大会における資格を獲得した場合でも最終的に代表選手に選出されない場合がありうる。
- (2) 代表選手は、編成方針及び選考基準に則って選考されるが、その派遣人数はWA が定めるエントリー数の上限の枠を保証するものではない。
- (3) 代表選手は本連盟および大会主催団体が定める義務およびその他必要事項を遵守するものとする。
- (4) 下記の項目に該当する場合は、代表を取消すことがある。
 - 1) アンチ・ドーピング規則に反した場合
 - 2) 故障等により、競技力を発揮できない事態が生じた場合
 - 3) 前記(3)を遵守しない場合
- (5) 代表選手の決定から本大会までの期間が長いことに配慮し、各種目最大2名の補欠を選考することができる。ファイナルエントリーまでに正選手に故障などが生じた場合は、補欠が正選手となり本大会に出場する。
- (6) 補欠を選考する場合については、適宜の時期に、選考方法(4)に準じる選考方法により行うこととする。

- (7) 選考後のトレーニング状況を報告すると共に、医事委員会がメディカルチェックの必要があると判断した場合は、応じる義務を負うものとする。
- (8) 天災、疫病の流行その他の理由による選考競技会の開催中止、または、その開催方法等の変更（IRWJ 招聘に支障が生じたために ワールドランキング対象競技会とならない場合等）に伴い、選考競技会及び選考基準について、専務理事の決定により変更することができる。ただし、選考基準について基本的な考え方の変更を伴う場合には、理事会決議を要するものとする。
- (9) 男女混合競歩リレーにおいて、選手選考における運用が WA より明確に示された段階で、8.（2）選考基準に示された要件では出場条件が満たされない場合、選考基準および選考方法を変更しなければならないため、その際は改めて理事会の決議により変更する。 ※2024年3月26日更新

以上